



グラフときがわ



写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は ☎ 65-0401 広報担当までお寄せください。

まるで天然の花かんむり！ 田黒でタカサゴユリが大開花

8月中旬、田黒地内の小野田哲夫さんの畑に、一風変わったユリが開花しました。特徴的なのはその咲き方で、1つの株から100近い花が、放射状につばみをつけたり花を咲かせたりしていました。

本紙で「季節のたより」を連載している小林一公さんは「これはタカサゴユリという台湾原産のユリで、野生でよく見かけるものです。通常、1株に花が5つ咲くものですが、この株では25~30本近い株が1つになって咲いてしまったようです。これは珍しいものです。」とのことでした。

小野田さんは「最初見たときはびっくりしました。咲いてからはいろんな方が見に来て、驚いてくれました」と話していました。



タカサゴユリの大開花、横から見ても、上から見ても、迫力があります。

写真説明

都幾川中学校が道路の美化で 国土交通大臣表彰を受賞

このたび、都幾川中学校が国土交通大臣表彰「道路の美化」を受賞し、感謝状と盾が贈られました。これは、埼玉県「彩の国ロードサポート」に登録した同校が、学校近くの県道大野東松山線南側の通学路で、長年にわたり道路の清掃活動を行ったり、最近では田中交差点のプランターに花を植えたりと、学校をあげた道路美化のボランティア活動に取り組んでいることが高く評価されたものです。

2学期始業式の8月24日(月)、国土交通大臣の代行として、県道を管理する県東松山県土整備事務所大高所長から感謝状と盾が渡されました。生徒会長の小峯耕平さんは「私たちの活動を表彰していただいて嬉しいです。これからも誇りをもって美化活動に取り組み、周りの学校にも広がっていければよいと思います。」と話してくれました。おめでとうございます。



写真左から、大高所長、小峯生徒会長、吉田副会長、野口校長。

写真説明

青なすのジャムにびっくり！ 玉川保育園の園児が味わう

8月19日(水)、玉川保育園では、おやつに埼玉の伝統野菜「青なす」で作ったジャムを挟んだパンが登場しました。木村園長も驚いたこのメニュー。この日、子どもたちには知らせずに「いただきます」をしました。多くの子どもがおいしく食べて、おかわりもしたその時、先生が「青なすで作ったジャムサンドでした！」と発表。すると、ほおばったパンを出して中身を眺める子、おかわりしたジャムを「いらない」と戻そうとする子など、反応は様々。先生は、「みんな美味しいからおかわりしたんでしょう？今日のなすは管理栄養士のお兄さんがこんなに美味しく作ってくれたんですよ」と話しました。すると、どの子も「そっか！」と納得し、改めて味わって食べ始めました。やっぱりおいしかったようです。なすへの嫌な先入観が払拭されたら良いですね。



青なす



写真説明

愛育班の皆さまも祈りを込めて 七夕かざりと笹の配布

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな事業が中止となっています。愛育班の事業も中止となるなか、子育て中のお母さん向けに何かできないかと考え、7月8日(水)に七夕かざりと笹の配布を行いました。

昨年度の子育てサロンに参加してくれた方にご案内をしたところ、雨が降る中、11組の親子が来ていただきました。

新型コロナウイルス感染症の収束や、ときがわ町の子どもたちのすこやかな成長を願い、保健センターにも大きな笹を飾りました。



写真説明